

理事長就任ご挨拶



竹田 寛 理事長

平成21年4月より新しくMMC卒後臨床研修センター理事長に就任致しました。よろしくお願い申し上げます。

Mie Medical Complex (MMC) という構想は、私達が若い頃(20

崩壊ということもあり相互に医師派遣や診療支援を行うために、県内の病院が緊密に連絡を取り合うことが必要となって来ました。そこで平成16年にMMC卒後臨床研修センターが構築されました。歴代の足立、内田両理事長をはじめセンターのスタッフのご尽力と県内病院の諸先生方のご協力によりセンターはうまく機能し、県内の卒後臨床研修医数は年々増加して平成20年度のマッチ数は90人を数えるに至りました。医師派遣や診療支援に関しては今一つであります。研修医対策としてはある程度効果があったと思われま

す。ご周知のごとく平成22年度からは現在の卒後臨床研修制度が改善されて新しくなります。都道府県ごとの定数の設定、研修カリキュラムの柔軟化など、かなり大幅な変更となります。なかでも厚労省としては、規模の大きな基幹病院と中、小規模の協力病院とが一緒になり協力して卒後臨床研修を遂行する病院群の構築を推奨しています。各都道府県に複数の病院群を創り、病院群ごとに構成病院の特長を生かした多様性に富んだ研修プログラムを作成し、少しでも多くの研修医が地方に残ることを目指しています。この病院群という概念こそ、まさにMMCの構想そのもののようと思われま

す。三重大学医学部の将来構想委員会において最初に取り上げられ議論されたことを記憶しています。三重県の医療を良くするためには、県内の医療機関がそれぞれの専門性や特長を生かしながら役割分担し協力し合うことによって県全体の医療レベルを総合的に高めて行くことが大切であるというもので、アメリカのテキサスなどにみられる病院複合体を意識したものであります。確かに着想としては素晴らしく、また三重県の医療界はそれを実現し易い状況下にありましたが、実際には様々な問題があり、小児科など一部の診療科を除いてほとんど機能していなかったというのが実情であったといえると思います。

ところが5年前に新しく卒後臨床研修制度が始まり、県内の医療機関が一体となって研修医の受け入れ体制を整えなければならないということになり、これがちょうどMMCの構想に合致しました。また地域医療の

MMC 卒後臨床研修センター MMC通信

発行日 平成21年6月15日(第47号)

トピックス

理事長就任ご挨拶

第103回胸部疾患検討会 (MMC共催)開催される

東海北陸地区臨床研修病院合同説明会

NPO法人MMC卒後臨床研修センター 第13回MMC理事会・ 平成20年度総会が開催されました

情報コーナー

☆平成21年度 指導医講習会 年2回開催決定

☆～速報～ ランチョンセミナー開催決定

第103回胸部疾患検討会 開催される

去る5月12日(火)第103回胸部疾患検討会(MMC共催)がホテルグリーンパーク津で開催され、鈴鹿中央病院研修医より柿本拓也先生、藤田牧子先生、済生会松阪総合病院より野口正満先生がディスカッサーとして参加した。同検討会は、従来三重県内の若手呼吸器科医の育成と交流を目的に年3回開催されてきたが、今回はじめて研修医対象の会として、基本的な画像診断や、検査計画等をディスカッションし、最後は「正解」と関連のミニレクチャーが行われた。最前列に陣取った3名の研修医は、ファシリテータの指示でレントゲンやCT所見をのべ、疾患によってはさらに会場正面のシャカステン(フィルムをかける読影機)まですすみで、さらに細かい所見を述べていた。会場からは、呼吸器内科医の他に呼吸器外科、放射線科などさまざまな角度からディスカッションが投げかけられた。2つケースに2時間近い時間をかけてディスカッションに参加したことは、参加した研修医の貴重な経験になったのみならず、普段研修医と接することの少ない指導医にとっても、研修医教育を実践する貴重な機会になったと考えられた。NPO法人MMC卒後臨床研修センターでは、今後とも各専門医による研修医向けのセミナー等の共催・後援をしていく予定である。



スライドをみながら一生懸命意見を述べる研修医。 実際のCT写真を前に所見を述べる研修医。

東海北陸地区臨床研修病院合同説明会

5月10日(日)ポートメッセなごや 第2展示館で開催されました。医学生参加人数は705名、内、東海北陸ブロック学生603名(85.5%)でした。なお出展施設数は166、三重県内出店施設数は17でした。



NPO法人MMC卒後臨床研修センター 第13回MMC理事会・ 平成20年度総会が開催されました

去る5月14日(木)三重大学医学部大会議室において、NPO法人MMC卒後臨床研修センター第13回MMC理事会・平成20年度総会が開催された。竹田新理事長になって初めての理事会・総会で、平成20年度の決算報告、事業報告の他、平成21年度の新役員体制、予算・事業計画などが審議のうえ承認された。昨年までの病院説明会、合同試験会などのマッチング関係の行事に加えて、臨床指導医養成講習会(名大ネットワークとの合同で10月、1月の2回開催)、第7回AdvancedOSCE大会を全国規模で開催するなどの事業計画が事務局より説明された。また、3年目をむかえる有料職業紹介事業みえ医師バンク事業についても、三重県からの委託の継続と委託費の増額が報告され、それに伴いスタッフの増員も行い、活動を広げていくことが報告された。FMラジオ番組ドックMMCにかわる広報活動の重要性についての意見が出され、MMC通信の紙面の充実や研修医を紹介する冊子の製作が提案された。また、今年度のマッチングに向けて話題となっている研修医の募集定員問題について、事務局案が提示され意見交換が行われた。役員、事務局も新体制を迎え、さらに活動の充実を図っていきたいと思います。今期もよろしく御願いたします。(事業報告、会計報告など<http://www1.mienpo.net/houjin/jigyoo/index.htm>を参照ください。)

情報コーナー

平成21年度 指導医講習会 年2回開催決定

「第4回名大ネットワーク指導医講習会/第9回MMC指導医講習会」(豊橋会場)

平成21年10月23日(金)～10月25日(日)(2泊3日)
ホテル日航豊橋(愛知県豊橋市)

「第5回名大ネットワーク指導医講習会/第10回MMC指導医講習会」(伊勢志摩会場)

平成22年1月21日(木)～1月23日(土)(2泊3日)
ホテル近鉄アクアヴィア伊勢志摩(三重県志摩市)

主催者:名古屋大学病院・関連病院卒後臨床研修ネットワーク(名大ネットワーク)、

NPO法人MMC卒後臨床研修センター

共催者:名古屋大学医学部附属総合医学教育センター
後援:東海若手医師キャリア支援プログラム事務局

ディレクター 畑尾正彦先生他

※参加ご希望の方はNPO法人MMC卒後臨床研修センター事務局までお問い合わせください。

(TEL059-231-5429または専用E-mail ws@mmc-center.com)
追って実施要項・参加案内文書を送付いたします。

～速報～ ランチョンセミナー開催決定

Advanced OSCE大会が第41回日本医学教育学会(平成21年7月24日(金)～25日(土)大阪国際交流センター)で開催されるランチョンセミナーで紹介される事になりました! 詳細は、<http://www.secretariat.ne.jp/jsme41/>をご覧ください。

次号より「MMC通信」は隔月発行・ リニューアルします。ご期待ください。

発行元 NPO法人MMC卒後臨床研修センター【担当/金尾】

514-8507 三重県津市江戸橋2-174三重大病院西棟10F

Tel 059-231-5429 FAX 059-231-5440

URL <http://www.mmc-center.com> E-mail tsushin@mmc-center.com